

脱炭素担当に着任したばかりの方や、基礎から学びたい方へ



脱炭素まちづくりのための はじめよう！ 地域脱炭素セミナー

第1回

7/29(水)

13:00～

「脱炭素って、何から始めればいいのか？」

そんなあなたのための、脱炭素まちづくりを基礎から学べる講座です。

第1回 地域脱炭素につなげる地域経済循環分析 ～地域エネルギー循環を見える化する～

地域の経済循環と脱炭素はどのようなかわりがあるのか？分析ツールを用いて具体的な経済効果を可視化します。

プログラム（予定）

13:05～「地域循環共生圏 概論」

環境省地域政策課 地域循環共生圏推進室

13:15～「地域脱炭素と地域経済循環分析」

山崎 清氏(株式会社価値総合研究所 執行役員 事業統括)

14:15～「エネルギーの地産地消に向けた分析例」

畑中 直樹氏(北海道松前町参与)

14:50～「バイオマス発電事業における地域経済波及効果の分析例」

森山 和浩氏(日本フォレスト株式会社代表取締役)

15:25～ 環境省より情報提供

15:30 終了

学べるポイント

- 地域経済循環分析の基礎的内容
- 地域脱炭素の観点で注目すべき分析項目
- 脱炭素事業の経済効果の把握方法
- 活用事例の紹介

参加申し込み等

- 参加費無料。本講座は地方公共団体職員向けの講座内容となっておりますが、民間企業の方等も参加お申し込み可能です。
- 要申し込み。各回とも、開催2日前に締め切りとさせていただきます。
- 全2回。各回開催後、ホームページにて講演部分はアーカイブを掲載します。
- Microsoft Teamsウェビナーで開催します。

講師・モデレーター

山崎 清氏

株式会社価値総合研究所 執行役員 事業統括



1970年生まれ。東京理科大学理工学部卒業後、2000年6月(株)価値総合研究所入社、2017年6月パブリックコンサルティング第四事業部長就任、2022年4月執行役員 事業統括就任。その間、東京大学にて博士(工学)を取得し、東京大学大学院公共政策学連携研究部客員研究員、立教大学経済学部非常勤講師、筑波大学理工学群社会学系工学類非常勤講師を兼務。

畑中 直樹氏

北海道松前町参与 (2023年～)



博士(環境科学)。大阪大学大学院工学研究科招聘教員、総務省地方創生2.0アドバイザー、ひょうご持続可能地域づくり機構(HsO)代表理事、豊田市脱炭素経営スクール校長ほか各種委員等を歴任。一貫して持続可能性確保に向けた包摂的解決及びその担い手の育成に取り組む。自然再生や森林・木材関係のNPO等の役員としても多数永年活動。

森山 和浩氏

日本フォレスト株式会社 代表取締役



2013年より西日本初となるFIT木質バイオマス発電所の稼働や年間20万トンの燃料流通体制を構築。九州エリアを拠点に、環境機械販売・廃棄物処理・チップ製造・山林事業・バイオマス発電・電力小売まで一貫通貫で行う「エネルギーの地産地消循環型社会」を実現。

上保 裕典氏 (モデレーター)

LocalOne代表



1995年4月～建設コンサルタント、2006年～民間シンクタンク等を経て現職。現在、鳥取県米子市を拠点として地域新電力会社・地域シンクタンクとして活動するとともに、環境省脱炭素まちづくりアドバイザー (2023年～)、総務省経営・財務マネジメント強化事業地方公共団体のGXアドバイザー (2024年～) に登録。

ウェブフォームから申し込めない場合は、メールにて申し込みをお願いいたします。

お申込み
お問い合わせ

「令和8年度地域脱炭素実現に向けた中
核人材の活用・育成・連携委託業務」
事務局 ((株)イー・コンサル内)

☎ 050-8884-6501 (平日10:00-17:30)

✉ support-office@e-konzal.co.jp

🌐 <https://policies.env.go.jp/policy/roadmap/seminar>



申し込みフォーム